

コース No.02 新緑と紅葉コース

街路樹の代表選手は
ナナカマドとイチョウ

札幌の街路樹の中で最も多く植えられているのがナナカマドとイチョウです。春みずみずしい緑色の葉っぱをつけているナナカマドは、秋になると赤く色づき深紅の実をたわわにつけています。夏、木陰を作ってくれるイチョウは黄一色に変わります。「赤」と「黄」は、札幌の秋色。南9条西15丁目から旭丘記念公園に続く南9条通りは、街路樹に季節を感じることができる道です。ちなみに中央区はニセアカシアの街路樹が多いそうです。



要チェック

冬、ナナカマドの真っ赤な実が白い雪をかぶって鮮やかに。ふんわり綿帽子をかぶったように見えることもあります。

銀杏やナナカマドが色づき黄金色の落葉がじゅうたんとなります。

約3.7km
約5,200歩
約45分

消費カロリー

約150kcal



ごはん茶碗 2/3杯

四季折々の鳥たちや 草花や歴史ある老木などがみなさんを迎えてくれます。
旭山記念公園では、札幌市民の憩いの場として楽しいイベントも開催されています。

